

# ふれあい

(題字 室原亥十二)

## 菊南病院 基本理念

利用者に「健康」「希望」「やすらぎ」を、その家族に「安心」を提供することにより、社会に寄与し、職員は「生きがい」と「誇り」を持ちます

## 基本方針 私達の提供するサービス

### 1. 「プライマリーケア」

地域の医療・介護の窓口として種々の症状、疾患、問題に対処します

### 2. 「急性期医療」

緊急、重症の病気に対応します。当院での対応が困難な場合は他の医療機関と連携をとります

### 3. 「慢性期医療」

慢性疾患、リハビリテーションなどの慢性期医療を外来、入院、及び在宅で提供します

### 4. 「予防医療」

健康の保持・増進・そして疾病の予防サービスを提供します

## 看護部の理念

利用者とその家族、そして自分たちの心にもやさしい看護を提供します

## Contents

理事長挨拶.....	P2	糖尿病教室～第一クール終了しました～.....	P4
成功者の数字から見る禁煙.....	P2	施設の楽しい行事のご紹介.....	P6
菊南生き生き健康教室開催.....	P3	ドクター古庄のサイクリング紀行.....	P7
菊南病院に「足湯」ができました！.....	P4	フランスへようこそ！～言語と建築(1)～.....	P7

## 室原内科・小児科

〒862-0949 熊本市国府 1-11-9  
Tel 096-364-3080 Fax 096-366-4668

## 菊南病院

〒861-5517 熊本市鶴羽田 3丁目1番53号  
Tel 096-344-1711 Fax 096-344-1726

## 医療法人室原会 水前寺高齢者複合施設

〒862-0949 熊本市国府 1丁目3-15  
Tel 096-364-1210 Fax 096-364-1221

# 明けましておめでとうございます



理事長 室原 亥十二



平成も、はや24年となりました。

今年はバイオテクノロジーとインフォメーションテクノロジーの分野ですばらしい進歩がみられるでしょう。テクノロジーは時代によって流行があります。今は前者はiPS 後者はiPhoneです。iPSは再生はできても記憶はできない。iPhoneは記録はできるが学習はできない。そのうち人口頭脳が出来るかもと言う話もあるがその大きな違いは現在では前者はProteinを生み出せるが後者は出来ないということだと思います。本来Proteinの語源は辞書によるとfirst(はじめ)という意味があるようです。生物の起源はproteinの存在によって可能となったがiPhoneにはその能力はない。然いつの日かこのテクノロジーのcollaboが天才によって実現しないとはいえない。神はなんというか人間の歴史は分からない。(24.1.17)

## ～成功者の数字から見る禁煙～

(調査期間：平成22年10月1日～平成23年9月30日)

**禁煙外来受診者 (診察5回/3ヶ月と薬)**

**14名(禁煙成功)/29名中(48%)**

チャンピックス(内服薬) 10名(禁煙成功)/25名中(成功率40%)

ニコチネルパッチ(貼り薬) 1名(禁煙成功)/4名中(成功率25%)



禁煙継続者については現在調査中です。

晴れ晴れとした笑顔で、卒煙証を受け取られる方が増えて参りました。



禁煙でなく、おいしい空気を味わって頂けるように禁煙達成のお手伝いをこれからも続けていきたいと思っています。

禁煙外来 担当看護師  
佐藤 典子

さて、自らの意思で禁煙外来の門を叩く患者様は、それだけで大きな一歩を踏み出しているわけですが、仕事等の関係でなかなか足を運ぶことが出来ない方が多いのが実情です。

そこで菊南病院では、産業医活動の一環として直接企業に働きかけ、医師が出向いての禁煙講話などにも積極的に取り組んでいます。

その他にも、人間ドックの受診者のうち喫煙者の方を対象とした「禁煙指導」では、医師による口頭指導やデータ収集など卒煙への歩みの手助けに力を入れております。

世の中の禁煙ムードも高まる今、こうした活動が実を結び、禁煙の成功者は着実に増えていきます。

# 第123回・124回 「きくなん活き活き健康教室」開催しました。

去る、日24年11月30日(水)に第123回、平成23年12月21日(水)に第124回の「きくなん活き活き健康教室」を開催いたしました。

第123回は「朗読で活き活きとー」のテーマで実施しました。

一般的には、お母さんが子供に昔話を読み聞かせる、学校で国語の本を読む、音読の宿題をするぐらいでしか、大きな声で本を読むことはありませんでしたが、最近ではテレビやラジオ、さらには大人の間でも「朗読」が静かなブームを呼んでいます。

また、「朗読」は黙読に比べ、感情を込めて発声することでさらに肉体的・能動的な表現行為となり、より脳を活性化



共によりハリがあり、まるで役を演じておられるようで、私たちもお話の中に引き込まれてしまいました。参加者の方々も流暢な朗読に刺激され、「次回は私たちも」との感想が多く聞かれ、清田氏からは新聞での「天声人語」や「新生面」などを声に出してみるのもいいですよ。とアドバイスいただきました。そこで、第124回では皆



クリスマスのお料理はサンタクロースのこほんや、チキンのロースト、きのこのスープ、カブチーノ風、白身魚の宝石カルパッチョ、クリスマススマブラマンジュ等、パーティーのような楽しく、夢いっぱいクリスマスメニューを一足早く味わいました。その後のアンケートで、「皆さんと味わうクリスマスのお食事はおいしいし、何より楽しいです」との意見がありました。その後「クリスマスミニコンサート」として濱野裕生氏をお迎えしました。

さんで朗読会を行いました。その「活き活き朗読会」では「金子みすゞ」の詩6題を班に分かれてそれぞれ練習し、発表しました。「普段、みんなの前で声を出して発表する事が少ないので、緊張したけど楽しかった」との声がありました。

濱野氏は、お母様が菊南病院に入院しておられ、自身のお母様との介護生活の日々を綴った、介護ソング。で昨年7月メジャーデビューをされています。今回、「活き活き健康教室」でのコンサートが実現し、クリスマスソングから、デビュー曲の「蝉しぐれ」やアルバム曲の「兄ちゃん」や「金木犀」「花ミズキ」等計10曲余りを熱唱していただきました。

参加者の中には、実際に介護中の方や、経験のある方々が多数おられ、「自分の母を思い出します。もっと親孝行しておけばよかった」「詩の内容に共感するものがあり、涙が出ます」「心が癒されました」等の感想を多数頂きました。



通所リハビリ23年度最後の行事は、餅つきです。今回はご利用者さんにも餅をついてもらいました。日々のリハビリで鍛えた足腰のおかげで、上手につくことができました。つきたての餅で頂くせんざいは格別でした。



餅つき

# 菊南病院に「足湯」ができました!!



【ご利用時間】  
月～金（雨天・祝日除く）  
10:00～17:00

当院正面玄関横に足湯が完成！  
お湯は、当院のお風呂と同じ天然温泉を使用しています。  
寒さが身に凍みる冬本番、足先からほっかり温まりませんか？  
タオルご持参で、ぜひご利用下さいませ。



ふれあい  
ア・レ・シ・ョ・レ

## 糖尿病教室

～第一クール終了しました～



昨年8月から毎月1回開催しておりました「糖尿病教室」(全5回)が12月10日で終了いたしました。最終日は、「日常生活における注意点」というテーマで、吉村医師、松田看護師によるお話と栄養部による「バイキング形式のランチ」を体験して頂きました。参加者21名。次回は、来年度、もっと気軽に参加できる教室を目指していきたいと思っております。  
(糖尿病診療チーム 中嶋朋子)

## 交流会



平成23年10月4日と11月16日の2回北部東小学校4年生の皆さんと通所リハビリ利用者さんとの交流会が開かれました。  
実際におじいちゃん・おばあちゃんと接することで、よりお年寄りへの関心を深めてもらうことが目的で、中には福祉に対する興味をもったという子もいました。  
交流会での出し物では、緊張した面持ちの子たちもたくさんいましたが、後半のゲームでは和やかな一時を過ごすことができ、感動のあまり涙を流して手を叩かれる利用者の姿も印象的でした。

# 平成23年度医療法人室原会 菊南病院忘年会



平成23年12月16日(金)、菊南病院の隣にあるユウベルホテルにて、菊南病院忘年会が開催されました。永年勤続者表彰や余興、抽選会など、1年の労をみんなで労い、楽しい催しとなりました。来年も良い1年となりますよう、気持ちも新たに頑張ります。



平成23年12月14日熊本テルサで、室原内科小児科・水前寺高齢者複合施設・ファミリー薬局合同忘年会が行われました。

院長先生の挨拶の後、この1年を振り返り、語り合いながら料理を堪能しました。その後は、優勝者には豪華景品が、最下位のチームには罰ゲームがまわっている、チーム対抗ゲームで、おおいに盛り上がりました。

仕事の事は忘れ、来年への英気を養うことが出来ました。

## 合同忘年会開催



10月29日30日、ふれあいフェスタinほくぶ(ふれあいフェスタinほくぶ実行委員会主催)に参加いたしました。このフェスタは北部町が熊本市に合併後、地域住民の交流や健康に対する意識の向上を目的として北部商工会を中心にして毎年行われています。

健康フェア部門は北部体育館で行われました。保健科学大学による体脂肪、骨密度、血管年齢、その他のチェックコーナーを主に、北部保健福祉センター、くわのみ荘、地域包括支援センターが参加しました。菊南病院からは29日は古庄副院長、30日は室原院長による健康相談で毎日約50名以上の相談に応じられました。近年、医師の協力はなかったため好評で、地域の方々にも大変喜ばれました。

地域包括支援センター北斗は実行委員会としても協力いたしました。当日は地域包括支援センターの啓蒙や2次予防事業の啓蒙を目的として、口腔機能や身体機能に関するストロークゲームや身体のバランス・筋力・柔軟性のチェックを行いました。29日は31名、30日は54名の参加がありました。2年目の参加でもあり、徐々に地域包括支援センターが地域に根ざしていくのを実感いたしました。

〈地域包括支援センター 北斗 竹内 美保子〉

## 第21回ふれあいフェスタinほくぶ

# うりぼう



～ 施設の楽しい行事を紹介します。～

水前寺高齢者複合施設  
小規模多機能 いとし  
グループホーム 鈴の音  
水前寺有料老人ホーム

## 運動会

運動会で盛り上がりました。



タシホールキャタピラで職員も奮闘

選手宣誓!



赤組も白組も頑張れ!



## 文化祭



鈴の音作品



いとし作品

薯おき



水前寺有料老人ホーム作品



各階のはり絵

複合施設ご利用者様の作品  
展示会を行いました

## クリスマス会

名前消しビンゴ  
じゃんけんツリー飾り付け  
を楽しみました



## その他の行事



コスモス見学



みかん狩り



花より団子



# ドクター吉庄のサイクリング紀行

菊南病院副院長  
古庄 伸行

## 8. 身につけるもの

最近、ロードバイクに乗っている人をよく見かけるようになりました。一見、変な格好をしています。それなりの理由があるのです。上の方からまず、ヘルメット。ロードバイクは文字通り、車道を走るための自転車ですから頭部を守るヘルメットは必需品です。次にメガネ。埃や虫が目に入るのを防ぐため、さらには紫外線から眼を守るためにも必要です。そして上着であるジャージ。吸湿性・速乾性にすぐれた生地で作られています。冬場や雨天時に着る防寒・防水のものはジャケットと呼ばれます。上着は目立つように派手な色や柄のものが多くあります。それからタイツ。サドルが硬いので、股の所にパッドがついており、下着は着けずに直接履きます。そしてシューズ。多くの方は、ペダルと半固定されるビンディングシューズという専用のシューズを履いています。気温差の大きい季節や高い山に行くときはウインドブレーカなどを持参し



美里町の豊台橋から甲佐へ向う緑川沿いの道で

ておく必要があります。そのような携帯品が多い時は、バックパックを背負って行くこともあります。最後に手袋。ハンドルを握る部にパッドが入っているものを使います。サイクリングに行くのもなかなか大変なのです。(つづく)



## Bienvenue en France!

(フランスへようこそ!)

診療部  
吉村 文長

### ～第1回：la langue et les architectures (言語と建築)

巷間、フランス人は自国の言語に誇りを持っており、たとえ英語が話せても、フランス語以外話そうとしない、と言われていました。学生時代、パリを訪れた先輩から、「彼らは、フランス語以外話さんもんな。言葉通じんけん、つまらん。二度と行きたくない。」という感想を聞かされていたので、私もそういう国なのだと思っていました。この事に関し、着任前に訪仏した時の印象から、私見を述べたいと思います。

訪仏に際し、数冊のフランス関係の書物を読みました。長くパリに在住していた、かのフランス通の篠沢秀夫氏によれば、フランス人は、西部のブルターニュ地方に住むケルト人(フランス人の起源!)の話すブルトン語を始め、南はローマ人、東はゲルマン人、北はノルマン人等々、各方面から多様な民族が移入し、混じり、多言語国家であったが、ルイ14世以降の宮廷時代に、現在に至る「bon français (ボン・フランセ; 良いフランス語)」の普及が行われ、広く人口に膾炙するようになった。しかし、近世に至るまで、「良いフランス語」を話せる人は実は少なく、patois (パトワ; 方言) だ

らけで(今もブルトン語を公用語として話す人が50万人もいる)、所謂フランス語が遍く普及するようになったのは、交通手段が発達し、義務教育が導入された、近世以後の事である、とのことです。この事から、「いわんや英語をや」であり、実は英語をきちんと話せるのは、lycée (リセ; 高校)以上の教育を受けた人たちくらいで、ある程度の年齢以上の大多数のフランス人は「英語を話せない」のが実情のようです。考えてみれば、日本でも、私たちの親の世代より上の方々が英語を話せるかと言ったら、多くの方は片言さえ話せないのではないのでしょうか。



1889年に竣工したエッフェル塔(何と第123年!!)とセーヌ河

# ◆外来担当医当番表◆

菊南病院

		月	火	水	木	金	土
午前 診療 (9時～12時) 受付 (9時～11時)	1診	室原	赤星	室原	室原	室原	室原
	2診	古庄	加古	古庄	加古	加古	赤星
	3診	整形外科 前田(予約)	整形外科 前田(予約)	吉村	寺田	整形外科 前田(予約)	整形外科 前田(予約)
午後 診療・受付 (13時～17時)	1診	禁煙外来 (予約)	—	室原 (予約)	室原 (予約)	高血圧・内分泌 梅田(予約)	休診
	2診	大脳	中島	禁煙外来 赤星(予約)	吉村	禁煙外来 古庄(予約)	
	3診	呼吸器 14時～16時 松岡(予約)	—	神経内科 14時～17時 守屋(隔週)	—	赤星	

●休診日：日曜、祝日、年末年始等 ※但し、急患の場合はこの限りではありません。

## —医師情報—

梅田	高血圧・内分泌 ※要予約
松岡	呼吸器 ※要予約:外来に電話予約をお願いします。
守屋	神経内科 ※隔週:第1・第3・第5水曜日

★都合により受付終了時間が早まる場合がございます。ご了承くださいませ★

## 室原内科・小児科

	月	火	水	木	金	土
午前	室原亥十二	室原亥十二	室原亥十二 高血圧外来 (Dr.梅田)	休診	室原亥十二 毎月第二・第四金曜日 腹部エコー検査	室原亥十二 糖尿病外来 (Dr.後藤)
午後	室原亥十二	室原亥十二	室原亥十二 喘息外来 (Dr.藤井)	休診	室原亥十二 心臓外来 (Dr.室原良治)	室原亥十二 心臓外来 (Dr.室原良治)

●診察日・時間：月～土曜日(木曜日を除く) 午前8:30～午後6:30

●休診日・時間：木曜日・日曜日・祝祭日・年末年始等

《その他の教室》毎月第二火曜日 午後2時より「生きがい塾」

毎週月・水曜日・午前 「ハツラツ健康運動教室」

毎週土曜日・午後 「気功教室」中国医療気功整体師 池田知良先生

## 編集後記



「鬼は外、福は内」春よ来いと思いつき  
り豆まきをし、世界の平和、皆さんのご  
幸福を祈りました。

節分は過ぎたものの、厳しい寒さは続  
きます。でも山茶花がふくよかに咲き  
老梅はよい香を放ち、梅の花もふくら  
み、春の予感が感じられます。

ふれあい67号も、スタッフ一同皆さん  
方に喜んでいただけたる情報をお届けし  
たいとフル回転で頑張っています。

医療の記事には禁煙をとりあげてお  
ります。また、好評の中に糖尿病教室も  
第一クールを終え、沢山の方に喜んでい  
ただけました。

「きくなん活き活き健康教室」では、  
今多くの方に関心がある朗読、またク  
リスマスコンサートでは生バンドでせいた  
くな一時が過ぎました。ご高齢のお  
母様が濱野氏の演奏を車椅子から一心  
に聴き入っていらつしやる「親子の絆」に  
は、胸が熱くなりました。

明るいニュースとして菊南病院に「足  
湯」が完成しました。身も心もあたた  
まってくたさい。

昨年末には医療法人室原会でも年忘  
れの楽しい忘年会が行われました。新春  
に向けて新しいパワーを投げて下さい。  
Dr.古庄のサイクリング紀行も、多くの  
ファンができています。

Dr.吉村はご多忙中フランス旅行のたの  
しい旅行記、ありがとうございます。  
「うりほう」のほほえましい行事もお  
目通し下さい。

先日のTVのトークショーで、瀬戸内  
先生が「今を切に生きる」自分のもて  
る力で一生懸命やった後は流れに委ね  
ること」と言っていました。心し  
て、受け止めていきたいと思えます。

インフルエンザも蔓延しているとのこ  
と、皆様健康に充分お気をつけ下さい。

編集長 室原 鈴子